

「生きるを支える」リハビリテーション

廣島 拓也^{1), 2)}

- 1) リハビリテーション・エンジニアリング 編集委員会
- 2) 医療法人社団苑田会 花はたりリハビリテーション病院

「生きるを支える」

リハビリテーション

上田敏 三井さよ 著

日本看護協会出版会

ISBN978-4-8180-2281-2

C3347 ¥990E



上田敏先生は、リハビリテーション分野の第一人者で、多くの患者の回復を支えてきた医師です。彼のアプローチは、単なる身体の回復だけでなく、患者の精神的な側面や社会的なつながりを含む全人的な回復を目指すもので、この視点は、患者が病気やケガを克服するだけでなく、新たな生活の可能性を探求し、自己実現を追求する手段として非常に魅力的です。

また、上田先生はリハビリテーションを患者と家族との協力的なプロセスと位置づけており、患者の自己決定を尊重し、積極的な参加を奨励しています。このアプローチにより、患者は自身の治療に積極的に取り組むことができ、リハビリテーションの成果を最大限に引き出すことができます。信頼関係の構築やコミュニケーションも、上田先生が重要視する要素であり、これらはリハビリテーションの成功に欠かせません。

『「生きるを支える」リハビリテーション』は、リハビリテーションに関わるすべての人にとって、リハビリテーションとは何か？と改めて考え直す機会になる著書です。上田敏先生のアプローチは、患者の尊厳を尊重し、信頼関係を築く上で非常に重要です。一部の読者には難解な部分もあるかもしれませんが、リハビリテーションに関心のある医療従事者や関係者にとって、この書籍は価値のあるリソースであることは間違いありません。

本書は、リハビリテーションの分野への情熱を抱く全ての人々にとって、患者の回復と生きる力を支えるための貴重な道しるべとなる、必読の一冊です。

-
- 1) リハビリテーション・エンジニアリング 編集委員会
 - 2) 医療法人社団苑田会花はたりリハビリテーション病院
- E-mail: hirotaku0121@yahoo.co.jp